「こうだったらいいのになあ」アンケート（2022 年度）

2022 年度の終わりに、おひさまクラブ幼稚園の保護者と職員を対象に「おひさまクラブこうだったらいいのになあ」アンケートを実施しました。ご協力いただき、ありがとうございました。全体をまとめてみましたのでお読みください。

貴重なご意見、ご提案をたくさんいただき、感激しております。ぜひおひさまの関係者みんなで共有し、今後に活かしていきたいです。また、おひさまを外から見守ってくださる方々にもご覧いただき、現在の様子を知っていただき、助力のご提案などいただけたら幸いだと思っています。

おひさまクラブは、職員も保護者も支援者もみんなで力や知恵を出し合って、子どもや子どもとともにある人が楽しく暮らせるようにする所です。御意見、御提案をお読みいただき、「私はこう思う。私だったらこうする、こうできる。」ということなどを、またどしどしお寄せください。

よろしくお願いいたします。

2023 年 9 月

学校法人ちいさがた学園、おひさまクラブ上田こども NPO センター理事長　佐藤牧雄
おひさまクラブ幼稚園園長　桐島真希子

1. 保護者からの「こうだったらいいのになあ」

（矢印（➡）の後は提案や要望）

＜遊び＞について

・園庭で夏はスライダーのプール、冬はそり遊びと、季節ごとに広々と楽しめて素晴らしいと思っている。
・ブランコを思い切りこがせてもらえるのがいい。
・園庭があんなにダイナミックなソリ滑り場になるなんて、と感動した。
・たっぷりと遊ばせてもらい、子どもの気持ちに寄り添ってもらえてありがたい。
・子どもたちが思い切り体を動かして遊べて幸せに思う。
・安全には気を付けて遊んでほしい。
・工作など、室内で机に向かって集中するような遊びも以前より増えて、それもいいなと思った。
・自由遊びの中に、学年ごとや全体での集団活動が要所要所にあることがいいと思う。自由と集団とメリハリがあるからこそ両方が活きてくると思うので、今後もそのままであってほしい。
・（卒園生より）おひさまの頂上など自分たちがよく行った場所に、今のおひさまの子どもたちもたくさん連れて行ってあげてほしい。楽しいし、思い出に残るから。質のいい泥だんごもできる。

＜暮らし＞について

・最近、年長さんが小さい年少さんや未満さんの手を引いて歩いたり、助けたりしている様子をよく見る。学年を越えた交流があるところが、お互いの力になっていると感じる。
・お弁当やおやつ前の手洗いは、必ずするように声をかけてほしい。➡おやつやお弁当の前に、以前やっていたように手洗い歌（きらきら星）をピアノで弾くのはどうか。
➡オムツの子が、排便の後、遊びに夢中で替えてもらうまでに時間がかかってしまった場合は、かぶれ防止のためにお湯で流してもらえるとありがたい。
➡「歯みがきの日」を作ったりして、歯みがきを習慣にしてほしい。
➡お弁当の前の手洗いや後の片づけなども、声がけしてもらい自分の事を自分でできるようになってほしい。
➡お昼も牛乳が飲みたい（園児より）

＜環境＞について
・四季を感じて過ごせる、素晴らしい環境だと思う。
・冬の薪ストーブが本当に暖かく、上でみかんも焼けてありがたい。
➡トイレのドアがフルオープンで、においが気になる。においは記憶と結びつきやすいので、なんとか対策をしてほしい。安全のためにドアをオープンにしていると思うので、部屋との間にビニールカーテンを張るだけでも違うのでは？
・ザクロに実がなるのが、とても楽しみ。
・実のなる木に子どもが集まって、夢中になって採る姿がかわいい。
➡柿の木があったら、子どもたちと干し柿が作れていいと思う。
➡にわとりが飼えたらいい。
➡季節ごとの遊びを大切にしてほしい。
➡畑をやって、収穫が少しでも出来たら楽しいと思うので、今後も続けてほしい。
➡門に鐘をまた付けてください。
➡山側のトイレに、大人用のスリッパを二足置いてほしい。
・働きはじめるにあたり、長期休業中の過ごし方が不安。➡保護者提案の長期休業中の見守りあい保育に自分も上手に加わりながら参加できるといい。
＜安全＞について
・避難訓練を、毎月予告なしに行っていてすごい。➡訓練のとき、裏山の山頂にいる子どもたちが山から急いで下りて園舎のわきを通って園庭に避難していたが、園舎が火元の場合は山頂で待機するなどの対応が必要かなと思った。
・園バスも、信頼関係を感じ安心してお願いできている。
・ほどよい距離感で見守ってもらいありがたい。➡今後も引き続き、ケンカも含め見守ることも大切にしてもらえるといいと思う。
・子どもたちが自由に遊ぶところに目を行き届かせるのは大変だと思うが、いつも見守って下さるスタッフに感謝している。
・安全を考えて、常に整備をしてもらえてありがたい。
➡危ないことは、子どもたちにしっかり伝えてほしい。
・入口の門からの下り坂がコンクリートになって、歩きやすくなった。ライトも付いてより安全になった。
➡歴代の卒業生の写真の額に、すす払いの際にはたきが当たって落下したことがある。今後、子どもたちに何かあるといけないので、ひものかけ方など一度全て確認した方がいいと思う。
＜その他＞
・４月の「はじめの式」（入園式）に、昨年度の途中入園の人も一緒に入園を祝ってもらえるということを知らずに親が参加しなかった事があった。➡入園を祝ってもらえる子どもの家には、事前に連絡をしてもらえるといいと思った。
➡キャンプ中の写真を数枚でも見られると嬉しい。
・おひさまの魅力が外部に伝わり、園児が増えていってほしい。➡SNS を今まで以上に活用できるといい。
➡いろいろな技をもった保護者がたくさんいるので、子どもたちと何かできたら楽しそう。
・バスが遅れるときに電話で現在位置を伝えてもらうが、ルートを知らず状況をつかみづらい事があった。➡おおよその時間を書いてあるルート表など、簡単なものでももらえるとありがたい。
・退園した園児さんがいたとき、その事を他の保護者が知らない事がよくある➡退園する人がいたら、そのことについてお知らせがあった方がいいと思う。

2.職員からの「こうだったらいいのになあ」

＜遊び＞について

・集まりの時間に歌っているわらべうたや歌を、自由遊びで個別にあそんでいるときに歌いながら遊んでいたりと、自然に生活に浸透していっているのが面白い。

・ブロックがなくなったり壊れたりして数が減っている。➡増やしてほしい。

・次年度（2023 年度）は子どもの数が減って園としては厳しくなるが、少人数だからこそできるような活動を工夫してできるといい。チョコレート山まで歩いたり、園庭で宝さがしなどみんなで遊べるといい。

・砂場のおもちゃは、砂場用のものでもすぐ傷んでしまう。➡次に購入するときは、シャカシャカ（ふるい）をプラスチックのざるにするのはどうだろうか。100 円ショップのものでも、安全面でも問題ないと思う。

＜暮らし＞について

・久々にどんど焼きを行い、みかんが熱々だったり楽しかった。

・ロッカーを一人2か所ずつ使うようになって、今まで一つでは入りきらなかったので良かった。➡これからは、大きい人たちも着替えの予備を置いておいてもらうといいと思う。

＜環境＞について

・部屋の中ですることが無くても外にいったら遊べたり、その逆もありバランスがいい。

・道路下の土手が、かなり削られてしまった。子どもたちが楽しそうに遊んでいたのであまり注意をしたりしなかった。

➡やはり、何らかの対策をした方がいい。遊びは、一番下の段のところまでと決めて、嫌がられてもそこはしつこく伝えるべきだと思う。また、花などを植えると入っていかないようになると思う。

・トゲが刺さったということはよくあったが、全体的によく整備されているように感じる。

＜安全＞について

・トゲが刺さったということはよくあったが、全体的によく整備されているように感じる。

・すべり台の下に砂を敷いてもらい、けがの心配が少なくなって良かった。➡ただ、すべり台に上る太鼓橋の下で砂場として遊んでいる子がいてヒヤヒヤすることがあるので、今後も声をかけるようにしていきたい。

＜その他＞

・本とのふれあいが減っているように感じる。読み聞かせもいいですが、自分で本を開き、ページをめくって見る楽しさもあると思う。➡お天気のいい日に、デッキにブルーシートを広げてみんなで好きな本を選んで見るのはどうだろう。もちろん片づけをちゃんとするところまで。